

2022年 日中韓都市間文化交流事業 実施報告

1 日中韓都市間文化交流事業について

2014年から始まった「東アジア文化都市」事業の初代開催都市として、横浜市と中国の泉州市、韓国の光州広域市は、多くの文化芸術イベントを通じて1年間活発に交流を行いました。同年11月には、3都市で「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結。2015年以降も文化芸術を通じた交流を継続していくことを確認し合いました。これに基づき、中国泉州市、韓国光州広域市とアーティストや芸術団体等の相互派遣を通じた都市間文化交流事業を毎年実施しています。

東アジア文化都市

日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化を目指しています。



【東アジア文化都市一覧】

	日本	中国	韓国
H26(2014)	横浜市	泉州市	光州(カンジュ)広域市
H27(2015)	新潟市	青島(チンタオ)市	清州(チョンジュ)市
H28(2016)	奈良市	寧波(ニンポー)市	済州(チェジュ)特別自治道
H29(2017)	京都市	長沙市	大邱(テグ)広域市
H30(2018)	金沢市	ハルビン市	釜山(プサン)広域市
H31(2019)	豊島区	西安(シーアン)市	仁川(インチョン)広域市
R2(2020)	北九州市	揚州(ヤンチョウ)市	順天(スンチョン)市
R3(2021)	北九州市	紹興市、敦煌(ドゥンファン)市	順天(スンチョン)市
R4(2022)	大分県	温州市・済南市	慶州(キョンジュ)市
R5(2023)	静岡県	成都市・梅州市	全州市(チョンジュ)市

2 2022年の実施内容について

新型コロナウイルスの影響により、例年実施しているアーティストや芸術団体の実際の派遣や招へいを通じた交流事業を実施することができないため、オンライン等を活用したコロナ禍ならではの交流事業を実施し、3都市間でのコミュニケーションを継続しました。

(1) 日中韓青少年文化交流事業 2022

横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市の学生がオンラインでの音楽づくりワークショップで曲を創作し、その成果を横浜音祭り2022で発表しました。

参加者からは、「直接会うことはできなかったが、今回のオンラインでの合唱を通して、相手の国に対して親近感が湧いてお互いの気持ちを理解することができた」、「コロナ後には実際に会って交流をしたい」などの感想をいただき、相互理解の促進に繋がられました。

ア 事業概要

(ア) 交流期間

令和4年8月～11月

(イ) 交流者

日中韓の音楽専攻の学生

- ①中国泉州市 5名
- ②韓国光州広域市 5名
- ③横浜市 5名 計 15名

(ウ) 活動内容

- ① 「横浜音祭り2022」出演
出演日 令和4年10月29日(土)
- ② 出演に向けたオンライン交流
横浜音祭り2022の公演に向け、数多くの音楽ワークショップを手掛けた音楽ユニット「即興からめーる団」による指導のもと、合唱曲の創作・合同練習を、全5回のオンライン交流にて実施しました。

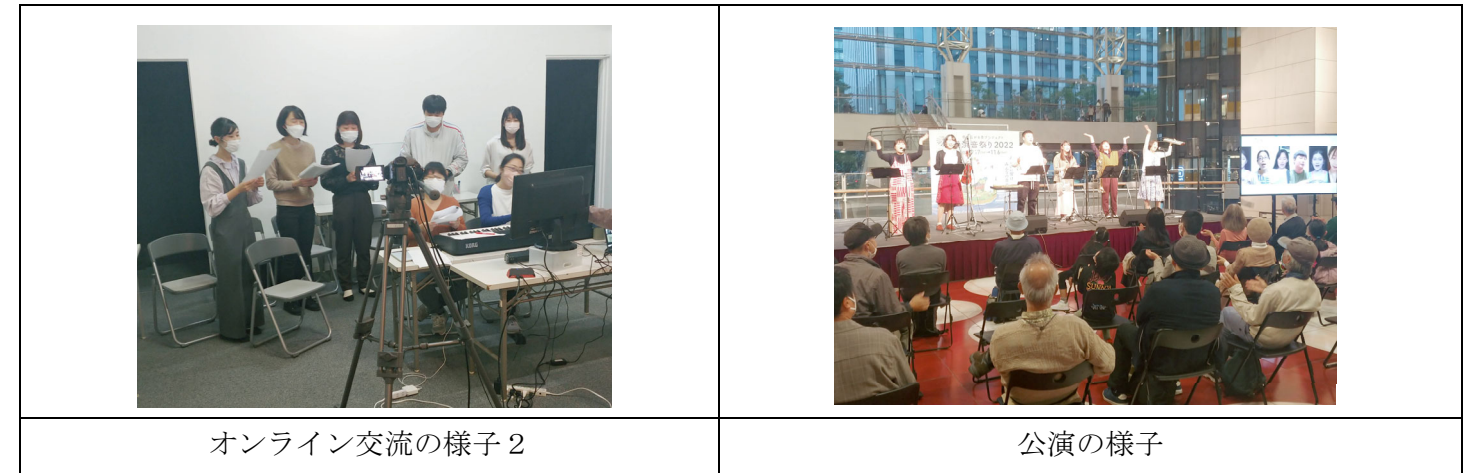
イ 映像の公開について

活動内容についてまとめた動画を公開しました。

YouTube : <https://youtu.be/BK8ZgAaggMc> (約10分)



オンライン交流の様子1



オンライン交流の様子2

公演の様子

(2) 【韓国光州広域市主催イベント】非具象絵画展「心象」への出展

横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市の作家が、韓国光州広域市で開催された非具象絵画「心象展」に出展しました。横浜市は創造界隈拠点「BankART1929」と連携し、絵画10作品を出展しました。

ア 事業概要

(ア) 実施期間

令和4年11月1日(火)から
11月15日(火)まで

(イ) 参加団体

創造界隈拠点「BankART1929」

(ウ) 内容

絵画10作品を展示

(エ) 参加アーティスト(順不同 敬称略)

丸山 純子、岩竹 理恵、古橋 香、村田 真、葉栗 翠、
山本 愛子、宮森 敬子、水口 鉄人、村田 峰紀、牛島 智子



展示の様子

(3) 【中国泉州市主催】「最も美しい世界遺産」美術作品交流展

横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市が、泉州市で開催された「最も美しい世界遺産」美術作品交流展に出展しました。横浜市からは横浜市の風情を表した絵画として、横浜浮世絵の画像を 20 点出展しました。

ア 概要

(ア) 公開期間

令和4年10月～12月

(イ) 映像公開先（オンライン・オフライン同時公開）

展示場所：泉州海外交通史博物館

オンライン公開：泉州文化クラウドプラットフォーム、泉州スマート観光クラウドプラットフォーム、海上シルクロード泉州文化観光の声メディアプラットフォーム、微博、Wechat、TikTok などのニューメディアプラットフォーム

(4) 【中国泉州市主催】第5回シルクロード国際芸術祭及び「海上シルクロード無形文化遺産大展」

横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市が、中国泉州市で開催された第5回シルクロード国際芸術祭及び「海上シルクロード無形文化遺産大展」に出展しました。横浜市からは横浜の無形文化財として「横浜能楽堂」の画像を出展しました。

ア 概要

(ア) 開催日

令和4年11月

(イ) 映像公開先（オンライン・オフライン同時公開）

展示場所：泉州市無形文化遺産館

オンライン公開：泉州文化クラウドプラットフォーム、泉州スマート観光クラウドプラットフォーム、海上シルクロード泉州文化観光の声メディアプラットフォーム、微博、Wechat、TikTok などのニューメディアプラットフォーム

(5) 【創造界限拠点交流事業】

「東アジア文化都市 2014 横浜」の開催をきっかけに、横浜市内の創造界限拠点を通じた、中国泉州市、韓国光州広域市との交流を毎年実施しています。2016 年以降は韓国光州広域市のアートスペース SpacePpong とアーティスト・イン・レジデンス（AIR）交換プログラムを実施することで交流を深めてきました。

今年度は、韓国光州広域市については渡航規制の緩和による対面での交流を再開することができ、アーティスト派遣や現地の視察を行いました。また、新型コロナウイルスの流行以来交流を実施できていなかった中国泉州市との交流を再開することができました。

ア 韓国光州広域市交流プログラム

黄金町エリアマネジメントセンターと SpacePpong からそれぞれアーティストを派遣しあい、作品を作成・展示しました。

(ア) 期間

令和4年9月～11月

(イ) 会場

黄金町エリアマネジメントセンター
SpacePpong

(ウ) 来場者数

黄金町：392 名 光州広域市：700 名 計：1,092 名

(エ) プロジェクト参加アーティスト

照沼 敦朗、チョン・ミンジュン



イ 中国泉州市交流プログラム

中国泉州市が世界歴史遺産に登録されたことを記念した、黄金町エリアマネジメントセンターと泉州海外交通史博物館による写真・映像作品の相互展示を実施しました。

(ア) 開催日

令和5年1月～2月

(イ) 会場

黄金町エリアマネジメントセンター、泉州海外交通史博物館

